

平成 29 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

もっと増やそう！次世代の森の活人！ (H27)

ふおれすとキッズよこぜ



事業の目的・内容

森林整備・山村都市交流の推進を目的とし、平成 29 年度にはドラム缶風呂や餅つきなど、ツリーハウスを軸にふおれすとキッズよこぜでは通年活動している。手軽に日帰りでも森林体験を楽しんでいただいている。

NPO地球野外塾と合同企画する催事を数回設け、新しい世代の「森の活人」を掘り起し 秩父地域の森林のファンを開拓している。

障害をもっている方も健常者と同じ感覚で施設を利用しやすいようにスロープ付き東屋を利用して対応している。地域経済の活性化、ならびに秩父産木材等のPRに寄与する。

※平成 25 年度事業「障害者との共存を推進する横瀬森林体験」継続事業

※平成 26 年度事業「掘り起こそう！次世代の森の活人！」継続事業



今までの活動状況

ツリーハウス森林体験は年間を通じて日帰り受入中（冬季は除く）

4 月：景観美化の為紅葉植樹・枝拾いでたき火企画

NPO地球野外塾との合同企画（年 4～6 回程度）

5・6 月：初めてキャンプ企画

6～9 月：県外 幼稚園・保育園のあそび場としての提供

※平成 29 年度はツリーハウスの一部補修工事等をした。
（ウッドデッキ・伐採・手すりなど）



これからの活動・行事

10～11 月：紅葉狩り企画

11 月：たき火キャンプ企画（NPO地球野外塾合同企画）

12 月：餅つき企画（NPO地球野外塾合同企画）